

【熟議①「学校自己評価アンケートの結果・考察の報告」についての意見交換】

主幹教諭より伝達のあった、「学校自己評価アンケートの最終結果・考察」を受けての意見交換や、結果や考察を受けて委員ができそうな「プラスワン」の取り組みにはどんなものがあるか？について話し合われた。

【委員 A】「人権を大切にしたかわり」が高評価なのはよいことだと思う。年度当初に校長先生が説明していた「ジェントルティーチング」が実を結んだ形になったということか。先生方へ啓発していったことがきちんと根付いている。

【委員 B】（↑の意見を受けて）この部会では委員の授業参観をさせていただいたが、どのクラスの先生方もとて丁寧に子どもたちに接していた。本当に頭の下がる思いです。

【学校職員 C】委員の授業参観は、子どもたちの様子を知ることができてとてもいい機会だった。また、今回のアンケート結果から先生方のストレス値が高いのではないかと心配しているが、先生方の様子を見させていただくこともできてよかった。とてもはつらつとしているように思えたが、お疲れがたまっているのかもしれないので何とかしてあげたい気持ちになった。

【委員 D】「授業づくり・授業のよさ」の視点、「先生方の様子（接し方、表情、健康面等の様子）」の視点、「施設環境面」の視点と、参観のポイントも明確だったので良かった。

【委員 E】委員による授業参観はよかった。アンケートにある色々な質問は、やはり教員の資質にかかわるものが多い。今回授業の公開を申し出てくれたクラスが多数あったことをとてもうれしく思った。こういったやる気のある教員をしっかりサポートしていけば、他の教員や子どもたちに良い影響が広がっていくと思う。

【委員 F】委員による授業参観は、「安全・安心部会」の委員だけではもったいない。南支援の子どもたちや先生方を知るには最適なものなので、参観希望者を委員全体から募集すればよいと思う。